学校番号	414

令和２年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	数研出版「社会と情報Ｎｅｘｔ」　（数研出版）						
副教材等	情報モラル　（数研出版）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、それを使いこなす技術を身に着けるとともに、ネットワーク上の問題点について考えましょう。
・コミュニケーションについて、ワークショップや演習等を通して学び、自分の考えを発表する

2 学習の到達目標

・コンピュータを利用して、問題を解決する技術を身に着けている。
・情報化が社会に及ぼす影響、情報を受信・発信するときの責任を理解し、情報機器を利用するためのマナーとモラルを身に着けている。
・プレゼンテーションを行い、自分の意見を発表することができるコミュニケーション力を身に着けている。
・コンピュータの仕組みやネットワークの仕組みを理解し、それらを適切に活用できる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・自らの情報活用を振り返り、評価し改善しようとする態度 ・情報モラルや情報に対する責任について考え行動しようとする態度 ・情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度	・さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉える力 ・問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力 ・複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力	・情報と情報技術を活用するための基礎・基本的な技能を身に付け、目的に応じて、情報および情報技術を適切に扱っている	・情報と情報技術を適切に活用するための知識とそれを活用して問題を発見・解決するための方法についての理解 ・情報社会の進展とそれが社会に果たす役割と影響、および、情報に関する法・制度やマナーの意義と情報社会において個人が果たす役割や責任についての理解
評価方法	学習状況の観察 ワークシートやレポートの記述 発表・実習作品の相互評価・自己評価等	学習状況の観察 ワークシートやレポートの記述 発表・実習作品の相互評価・自己評価等	学習状況の観察 課題作品 発表 実技テストの結果等	学習状況の観察 ワークシートの記述 レポートの記述 実技テストと筆記テストの結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	技	知		
1学期	情報とメディアの特徴	01 情報の特徴 02 情報の表現形式 03 ディジタル情報の特徴 06 インターネットでの情報検索	○ ○	○ ○ ○ ○	 ○	○ ○ ○ ○	a:情報の信頼性や情報を検証する方法について関心をもち，積極的に情報を検証しようとしている。 b: 情報の価値や信頼性，情報を検証する方法について考え，判断し，その結果を適切に表現している。 情報を表現する際の適切な表現形式について考え，判断している。 c: 情報を適切に収集，処理，表現するための技能を身に付けている。 d:情報を検証する必要性や情報の信頼度を判断する方法について理解している。。	授業観察 ワークシート レポート 筆記考査
1学期	情報社会と情報モラル	07 情報社会が人に及ぼす影響	○ ○	○ ○		○ ○	a:情報社会が人に及ぼす影響や問題点について関心をもっている。 b:社会の情報化が人に及ぼしている影響について考え，判断している。 d:情報化が社会に及ぼす影響と課題について理解している。	ワークシート 授業観察 レポート
2学期	人・社会とのかかわり	10 ネットトラブル(1)－炎上・無責任な書きこみ－ 12 ネット詐欺	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: ネット上のトラブルや迷惑メールへの対策について関心をもち，主体的に対応しようとしている。 b: ネット上のトラブルの原因や対策について考え，その結果を適切に表現している。 c 情報機器を適切に利用することができる。 d: ネット上のトラブルを回避し，インターネットを適切に活用するための知識を身に付けている。	実習作品 授業観察 レポート
2学期	情報の表現と伝達	26 情報の発信とその注意点 27 表現の工夫 28 プレゼンテーションの流れ 29 プレゼンテーションの注意点	 ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:身の回りにある情報システムや提供されるサービスについて関心を持とうとしている。 b:情報を蓄積・管理することで、どのようなことが可能になるかを考えることができる。 c:必要な情報を素早く検索できる。 d:プレゼンテーションの役割と概念を理解している。	授業観察 ワークシート 発表 実技考査 総合評価
3学期	情報社会における問題解決	40 問題解決(1) 42 表計算ソフトウェアの利用(1)	○ ○		○ ○	○ ○	a:問題解決やその方法について関心をもち，主体的に問題の解決を図ろうとしている。 b:問題解決の過程について考え，その結果を適切に表現している。 c:問題解決のために，情報機器を効果的に活用することができる。 d:問題解決を行うためのプロセスを理解している	授業観察 ワークシート 実技考査 筆記考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

学校番号	414

令和２年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	数研出版「社会と情報Ｎｅｘｔ」　（数研出版）						
副教材等	情報モラル　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1 年次で学んだ内容をさらに深く学習し、それをより高いレベルで使いこなす技術を身に着けるとともに、ネットワーク上の問題点について考えましょう。
・コミュニケーションについて、ワークショップや演習等を通して学び、自分の考えを発表する

2　学習の到達目標

・コンピュータを利用して、様々な問題を解決する技術を身に着けている。
・情報化が社会に及ぼす影響、マナーとモラルを身に着けている。
・プレゼンテーションを行い、自分の意見を発表するだけでなく、総合評価をすることができるコミュニケーション力を身に着けている。
・コンピュータの仕組みやネットワークの仕組みを理解し、それらを適切に活用できる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・自らの情報活用を振り返り、評価し改善しようとする態度 ・情報モラルや情報に対する責任について考え行動しようとする態度 ・情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度	・さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉える力 ・問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力 ・複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力	・情報と情報技術を活用するための基礎・基本的な技能を身に付け、目的に応じて、情報および情報技術を適切に扱っている	・情報と情報技術を適切に活用するための知識とそれを活用して問題を発見・解決するための方法についての理解 ・情報社会の進展とそれが社会に果たす役割と影響、および、情報に関する法・制度やマナーの意義と情報社会において個人が果たす役割や責任についての理解
評価方法	学習状況の観察 ワークシートやレポートの記述 発表・実習作品の相互評価・自己評価等	学習状況の観察 ワークシートやレポートの記述 発表・実習作品の相互評価・自己評価等	学習状況の観察 課題作品 発表 実技テストの結果等	学習状況の観察 ワークシートの記述 レポートの記述 実技テストと筆記テストの結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	技	知		
1学期	情報とメディアの特徴	04 ハードウェア 05 ソフトウェア 06 インターネットでの情報検索	○	○ ○ ○	○	○ ○ ○	a:情報の信頼性や情報を検証する方法について関心をもち，積極的に情報を検証しようとしている。 b: 情報の価値や信頼性，情報を検証する方法について考え，判断し，その結果を適切に表現している。 情報を表現する際の適切な表現形式について考え，判断している。 c: 情報を適切に収集，処理，表現するための技能を身に付けている。 d:情報を検証する必要性や情報の信頼度を判断する方法について理解している。。	授業観察 ワークシート レポート 筆記考査
1学期	情報社会と情報モラル	08 インターネットの活用	○	○		○	a:情報社会が人に及ぼす影響や問題点について関心をもっている。 b:社会の情報化が人に及ぼしている影響について考え，判断している。 d:情報化が社会に及ぼす影響と課題について理解している。	ワークシート 授業観察 レポート
2学期	人・社会とのかかわり	11 ネットトラブル(2)－迷惑メール・出会い－ 12 ネット詐欺	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: ネット上のトラブルや迷惑メールへの対策について関心をもち，主体的に対応しようとしている。 b: ネット上のトラブルの原因や対策について考え，その結果を適切に表現している。 c 情報機器を適切に利用することができる。 d: ネット上のトラブルを回避し，インターネットを適切に活用するための知識を身に付けている。	実習作品 授業観察 レポート
2学期	情報の表現と伝達	26 情報の発信とその注意点 27 表現の工夫 28 プレゼンテーションの流れ 29 プレゼンテーションの注意点	○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:ネットワークやデータベースについて、身の回りにある情報システムや提供されるサービスについて関心を持とうとしている。 b:情報を蓄積・管理することで、どのようなことが可能になるかを考えることができる。問題解決においての情報の有用性について考えることができる。 c:必要な情報を素早く検索できる。 d:データベースの役割と概念を理解している。	授業観察 ワークシート 発表 実技考査 総合評価
3学期	情報社会における問題解決	40 問題解決(1) 43 表計算ソフトウェアの利用(2)	○ ○		○ ○	○ ○	a:問題解決やその方法について関心をもち，主体的に問題の解決を図ろうとしている。 b:問題解決の過程について考え，その結果を適切に表現している。 c:問題解決のために，情報機器を効果的に活用することができる。 d:問題解決を行うためのプロセスと各プロセスの手順や方法を理解している。。	授業観察 ワークシート 実技考査 筆記考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。